

別紙

西川ゴム工業 株式会社 吉田工場 温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

西川ゴム工業株式会社 吉田工場

(2) 事業所の所在地

広島県安芸高田市吉田町吉田1489-23

(3) 業種

工業用ゴム製品製造業

2 計画の期間

平成23 (2011) 年度～平成24 (2012) 年度

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：原単位 = エネルギー使用量 (原油換算k1) / 投入量 (千 t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成21年度	平成24年度	平成22年度	平成23年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	554.3	537.8 -3.0	527.5 -4.8	488.6 -11.9			
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量	554.3	537.8 -3.0	527.5 -4.8	488.6 -11.9			
エネルギー消費 原単位 (原油換 算k1)	554.3	537.8 -3.0	527.5 -4.8	488.6 -11.9			
実績に対する 自己評価	削減目標を原単位で年1%改善としていたが、省エネ対策及び製造工法・プロセスの変更により大幅に達成出来た。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	エア－原単位20%向上	・インバーターコンプレッサ75Kwの導入 ・コンプレッサドレンドラップの見直し ・コンプレッサ室温低下対策
2	電気使用量の削減	原単位が基準年度21年度554.3 に対し23年度は488.6と12%減	・練り保管庫内空調機のインバータ式への更新（2箇所実施） ・樹脂材料加温装置排熱回収 ・製造工法・プロセスの変更
3	燃料使用量の削減	LPG使用量をH21年度に比較し H23年度は5.2%削減	・加硫炉熱源温度設定の見直し ・製造工法・プロセスの変更
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃ゴム、廃樹脂のリサイクル化	リサイクル率 100%	徹底した分別の実施

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。